

正信偈(正信念仏偈:しょうしんねんぶつげ)

浄土真宗本願寺派

鐘二打

帰命無量壽如來
きみょうむりょうじゆによらい

法藏菩薩因位時
ほうぞうぼさついんにじ

觀見諸仏浄土因
とけんしよぶつじょうどいん

建立無上殊勝願
こんりゅうむじょうしゅうしょうがん

五劫思惟之攝受
ごこうゆいししゅうじゆ

普放無量無邊光
ふほうむりょうむへんこう

清淨歡喜智慧光
しやうじやうかんぎちえこう

超日月光照塵刹
ちやうにちがっこうじゆじんせつ

本願名号正定業
ほんがんにみょうごうじやうじやうごう

成等覺証大涅槃
じやうとうがくじやうだいねはん

如來所以興出世
によらいしよいこうしゆつせ

五濁惡時群生海
ごぶくあくじゆんじやうかい

能發一念喜愛心
のうほついちねんきあいん

南無不可思議光
なもふかしぎこう

在世自在王仏所
ざいせいざいおうぶつしよ

国土人天之善惡
こくどにんでんしぜんまく

超發希有大弘誓
ちやうほつけうだいぐぜい

重誓名声聞十方
じゆうせいみやうじやうもんじつぱう

無碍無對光炎王
むげむたいこえんのう

不斷難思無稱光
ふだんなんじむじやうこう

一切群生蒙光照
いっさいぐんじやうむこうじやう

至心信樂願為因
しんしんぎやうがんにいん

必至滅度願成就
ひつしめつどがんにじやうじゆ

唯說弥陀本願海
ゆいせつみだほんがんかい

忘信如來如實言
おうしんによらいによつごん

不斷煩惱得涅槃
ふだんぼんのうとくねはん

凡聖逆謗齊迴入
ぼんじょうぎやくほうさいえにゆう

攝取心光常照護
せつしゆんこうじょうしゆご

貪愛瞋憎之雲霧
とんないんぞううんむ

譬如日光覆雲霧
ひによにつこうふうんむ

獲信見敬大慶喜
ぎやくしんけんきやうだいきやうき

一切善惡凡夫人
いっさいぜんまくぼんぷにん

仙言宏大勝解者
ぶつごんこうだいしょうげしゃ

弥陀仙本願念仏
みだぶつほんがねんぶつ

信樂受持甚以難
しんぎやうじゆじんになん

印度西天之論家
いんどさいてんしろんげ

顯大聖興世正意
けんだいじょうこうせじょうい

釈迦如來楞伽山
しゃかによらいりやうがせん

龍樹大士出於世
りゆうじゆだいじゆつとせ

宣說大乘無上法
せんぜつだいじょうむじょうほう

顯示難行陸路苦
けんじなんぎやうろくろく

如衆水入海一味
によしゆしいにゆうかいいちみ

已能雖破無明闇
いのうすいはむみょうあん

常覆真實信心天
じょうふしんじつしんじんてん

雲霧之下明無闇
うんむしげみょうむあん

即橫超截五惡趣
そくおうちやうぜつごあくしゆ

聞信如來弘誓願
もんしんによらいぐぜいがん

是人名分陀利華
ぜにんみやうふんだりけ

邪見驕慢惡衆生
じゃけんきやうまんなくしゆじやう

難中之難無過斯
なんちゆうなんむかし

中夏日域之高僧
ちゆうかじきいさきこうそう

明如來本誓忘機
みやうによらいほんぜいおうき

為衆告命南天竺
いしゆごうみやうなんてんじく

悉能摧破有無見
しつのうざいはうむけん

証歎喜地生安樂
しやうかんどじしやうあんらく

信樂易行水道樂
しんぎやういぎやういどうらく

憶念弥陀仏本願

おくねんみだぶつほんがん

唯能常称如来号

ゆいのうじょうしゅうによらいごう

天親菩薩造論説

てんじんぼさつぞうろんせつ

依修多羅顕真实

えいしゅうたらけんしんじつ

広由本願力廻向

こうゆほんがんりきえこう

帰入功德大宝海

きにゅうくどくだいほうかい

得至蓮華藏世界

とくしれんげぞうせかい

遊煩惱林現神通

ゆうぼんのうりんげんじんずう

本師曇鸞梁天子

ほんしどんらんりょうてんし

三蔵流支授浄教

さんぞうるしじゅうじょうきょう

天親菩薩論註解

てんじんぼさつろんちゅうげ

往還廻向由他力

おうげんねこうゆたりき

惑染凡夫信心発

わくぜんぼんぷしんじんぱつ

必至无量光明土

ひつむりょうこうみょうど

道綽決聖道難証

どうしゃくけつしやうどうなんしやう

自然即時入必定

じねんそくじにゅうひつじやう

忘報大悲弘誓恩

おうほうだいひぐぜいおん

帰命無碍光如来

きみよむげこうによらい

光闡横超大誓願

こうせんおうちやうだいせいがん

為度群生彰一心

いどぐんじやうしやういつしん

必獲入大会衆數

ひつぎやくにゅうだいえいしゆ

即証真如法性身

そくしやうしんによほつしやうじん

入生死菌示忘化

にゅうしやうおんじおうげ

常向鸞処菩薩礼

じやうこうらんじよぼさつらい

梵燒仙經帰樂邦

ぼんじやうせんきやうきらくほう

報土因果顕誓願

ほうどいんがけんせいがん

正定之因唯信心

しやうじやういんゆいしんじん

証知生死即涅槃

しやうちしやうじそくねはん

諸有衆生皆普化

しやうしゆじやうかいふけ

唯明浄土可通入

ゆいみしやうじやうどかつにゅう

万善自力貶勤修

まんぜんびりきへんごんしゆ

三不三信誨慇懃

さんぶさんしんけおんごん

一生造悪値弘誓

いつしやうぞうあくちくぜい

善導独明仏正意

ぜんどうどくみやうぶつしやうい

光明名号顕因縁

こうみやうみやうごうけんいんねん

行者正受金剛心

ぎやうげしやうじゆこんごうしん

与韋提等獲三忍

よいだいとうぎやくさんにん

源信広開一代教

げんしんこうかいいちだいきやう

專雅執心判浅深

せんざゆしゆしんはんせんじん

極重悪人唯称仏

ごくじゆうあくにんゆいしやうぶつ

煩惱障眼雖不見

ぼんのうしやうげんすいふけん

本師源空明仏教

ほんしげんくうみやうぶつきやう

真宗教証興片州

しんしゆうきやうしやうこうへんしゆう

還来生死輪転家

げんらいしやうじりんてんげ

速入寂靜無為樂

そくにじゆじやくじやうむいらく

円満徳号勸専称

えんまんとくごうかんせんしやう

像末法滅同悲引

ぞうまつほうめつどうひいん

至安養界証妙果

しあんにようがいしやうみやうか

矜哀定散与遂悪

こうあいじやうさんよぎやくあく

閑入本願大智海

かいにじゆうほんがんだいちかい

慶喜一念相応後

きやうきいちねんそうおうご

即証法性之常樂

そくしやうほつしやうじやうらく

偏帰安養勸一切

へんきあんにようかんいつさい

報化二土正弁立

ほうけにどしやうべんりゆう

我亦在彼摄取中

がやくざいひせつしゆちゆう

大悲無倦常照我

だいいむけんじやうしやうが

憐愍善悪凡夫人

れんみんぜんまくぼんぷにん

選択本願弘悪世

せんたくほんがんどくあくせ

決以疑情為所止

けつちぎじやういしよ

必以信心為能入

ひつちしんじんいのうにじゆう

弘經大士宗師等

ぐきょうだいしゆうしとう

道俗時衆共同心

どうぞくしゆうどうしん

鐘一打

南無阿彌陀仏

なまんだぶ

鐘一打

南無阿彌陀仏

なまんだぶ

南無阿彌陀仏

なまんだぶ

南無阿彌陀仏

なまんだぶ

鐘一打

願以此功德

がんにしきどく

同發菩提心

どうほつぼだいしん

鐘三打

極清無邊極濁惡

じようさいむへんごくじよくあく

唯可信斯高僧説

ゆいかしんしこうそうせつ

南無阿彌陀仏

なまんだぶ

南無阿彌陀仏

なまんだぶ

平等施一切

びようどうせいっさい

往生安樂国

おうじょうあんらくこく